

益田

鳥根県無形文化財

糸あやつり人形

保持者会



益田に糸あやつり人形が伝わったのは明治二十年頃。
東京の結城座や竹田座に現存する改良された形態とは異なり、
このような古い形をとどめたまま上演されているものは、
わが國の揚り人形芝居の中で益田だけといわれています。

この人形芝居は、義太夫(浄瑠璃)・三味線・人形遣い・後見・鳴物など、
色々な役割がひとつになって物語がつけられます。

会員募集

全国的にも貴重な糸あやつり人形を、後世に伝えていく為に
一緒に活動していただける方を募集しています。
毎週金曜日、市民学習センターで練習をしていますので、
興味のある方はぜひ見学にきてください。

お問い合わせ

- 高根県芸術文化センター「グラントワ」 TEL 31-1860
 - 保持者会会長 (岡崎) TEL 29-0930
 - 保持者会副会長 (横田) TEL 22-3449
- 入会を希望される方は
左記のいずれかへお電話下さい。

入会申込書

〈氏名〉 _____ (年齢) _____ 歳

〈住所〉 〒 _____

〈TEL〉 _____